

クラスター棒グラフ

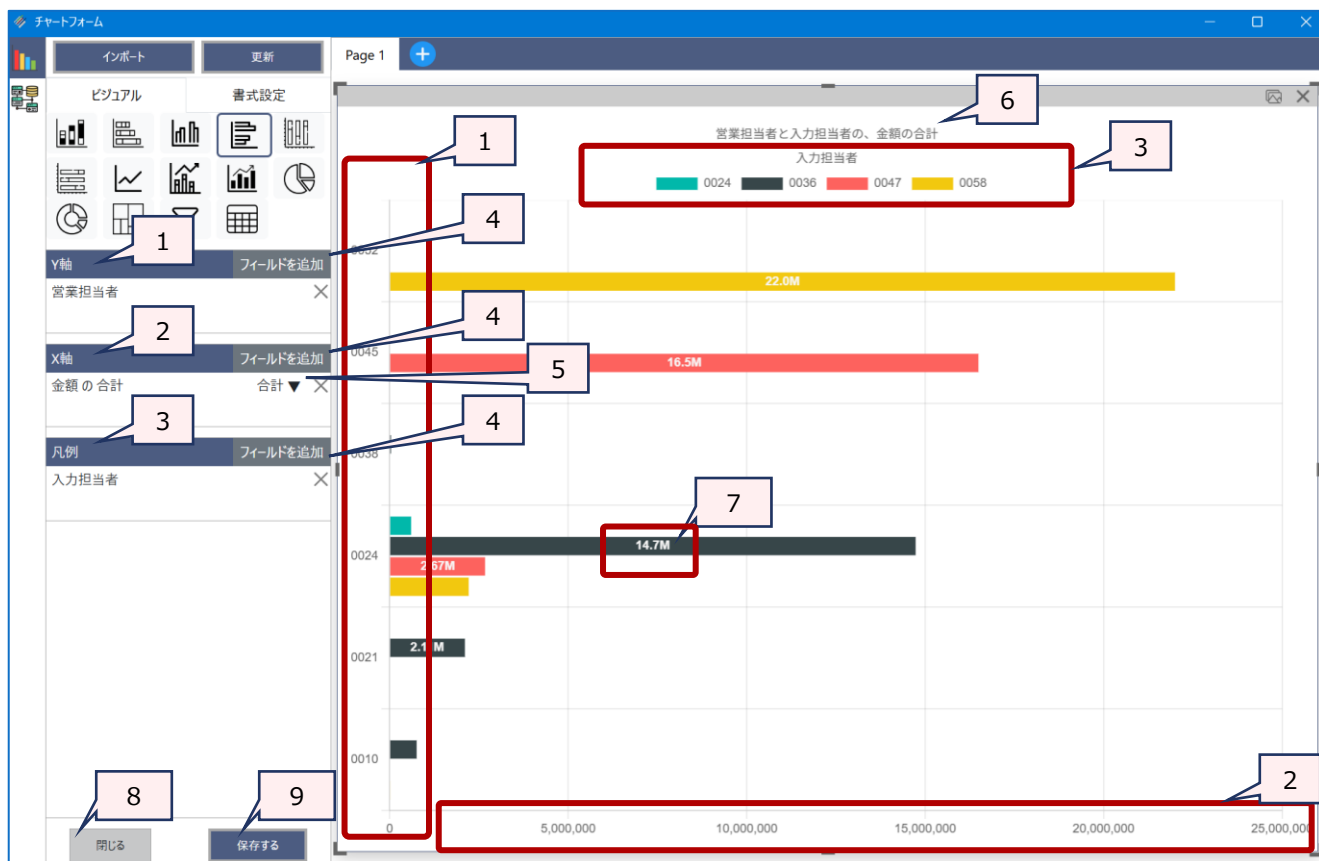
フィールドごとの値を複数項目で並べて比較できるグラフです

◇機能

クラスター棒グラフは、カテゴリを縦軸に配置し、数値を横方向の棒で表します。

カテゴリごとに複数フィールドを並べて表示できるため、フィールドごとの比較がしやすい形式です。

◇設定内容



◇設定内容

1. Y軸 : Y軸はグラフの縦軸にあたり、グラフの基準となる項目を示す軸です。
2. X軸 : X軸はグラフの横軸にあたり、各項目の数値の大きさを示す軸です。
3. 凡例 : 凡例は、指定したフィールドの項目ごとにグラフを色分けして区分します。
4. フィールドの追加 : それぞれの項目の対象となるフィールドを指定します。
5. 数値の種類 : X軸の数値の種類を「合計」「最小値」「最大値」「平均」「件数」から選択します。
(※文字型・日付時刻型の場合は「件数」のみ選択可能)
6. グラフタイトル : グラフタイトルを表示します。
タイトル名、タイトルの位置、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。
7. データラベル : 凡例ごとの数値の値を表示します。
凡例のON・OFF、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。
8. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。
9. 《保存する》ボタン : チャートを保存します。

◇操作ログ

**CREATE CHART TYPE "STACKED BAR" TABPAGE "ページ番号" X-AXIS TABLE "X軸テーブル"
FIELD [X軸フィールド] Y-AXIS TABLE "Y軸テーブル" "数値の種類" FIELD [Y軸フィールド] X-AXIS-
ROTATE "n" Y-AXIS-ROTATE "n" DATALABEL "データラベル設定" LEGEND-POSITION "デー
タラベルの位置" TITLE-POSITION "グラフタイトル位置" TITLE-TEXT "チャートタイトル名" WIDTH "n"
HEIGHT "n" CHART-X "n" CHART-Y "n" DEFAULTFORMAT CHARTID "チャートID" WITH
DATA "チャートファイル名" OPEN**

※数値の種類は選択した内容により記述が変わります

数値の種類	ログ
合計	SUM
最小値	MIN
最大値	MAX
平均	AVG
件数	COUNT